

特別選抜Ⅲ アジア事情探究型(自己推薦入試)

■募集学部・学科、年次、募集人員、修業年限

学 部	学 科	年 次	募集人員
外国語学部	中国語学科	第1年次	若干名

修業年限 4年

■入学時期

2019年 4月

■出願資格

次の(1)(2)(3)のいずれかに該当する者または2019年3月31日までに該当する見込みの者で、(4)(5)の強い意欲・志を明確に持つもの

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
 - ① 外国において学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ③ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - ④ 文部科学大臣の指定した者
 - ⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
 - ⑥ 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
 - ⑦ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの
- (4) 本学外国語学部中国語学科の教育内容を十分に理解したうえで、本学外国語学部中国語学科において学ぶ強い意欲を持つ者
- (5) 中国語圏およびアジア地域の事情を深く認識し、外国語力(中国語・英語)を駆使して、中国の文化・社会・経済に関する学びを深めることに対して強い志を持つ者

■ 専願・併願について

本特別選抜は、併願制です。従って、本学の他の入学試験ならびに他大学を併願することは差し支えありません。ただし、同一試験日に実施される本学の特別選抜Ⅲ 発信コミュニケーション型（自己推薦入試）ならびに特別選抜Ⅲ 専門学科・総合学科卒業生入試については併願することはできません。

■ 入学試験日程および入学検定料

- | | | |
|------------------|-------------------------------------|------------------|
| (1) 出願期間 【ネット出願】 | 2018年 9月 1日(土)～2018年 9月 7日(金) 17時まで | |
| | <出願書類郵送締切日> | 2018年 9月 7日(金) |
| | | [日本国内に限り締切日消印有効] |
| (2) 試験日 | 2018年 9月23日(日) | |
| (3) 合格発表日 | 2018年10月 7日(日) | |
| (4) 第1次入学手続締切日 | 2018年10月16日(火) | [締切日納付金振込有効] |
| (5) 第2次入学手続締切日 | 2019年 1月25日(金) | [締切日納付金振込有効] |
| (6) 納付金返還申出期日 | 2019年 3月30日(土) 13時まで | |
| (7) 入学検定料 | 35,000円 | |

注1) 入学検定料の割引が適用される場合があります。
32ページを参照して下さい。

注2) 入学検定料の払い込みは、出願登録後2日以内に行って下さい。入学検定料払込期限(2018年9月7日(金)23時59分)までに、2日の期間がない場合は、入学検定料払込期限までに、入学検定料の払い込みを行って下さい。

注3) いったん納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

■ 選抜方法

書類審査、適性検査、面接の結果を総合して選抜をする。

- | | |
|----------|---|
| (1) 書類審査 | |
| (2) 適性検査 | 中国を中心とするアジア事情に関して日本語での文章理解と試問
60分 100点 |
| (3) 面接 | 日本語および基礎的な英語に関する口頭試問 |

■ 出願書類

次表の書類を一括して、出願書類郵送締切日までに本学入試課に郵送して下さい。なお、出願書類中、一つでも不足、不備なものがある場合は、受付できませんので、必ず書類の確認をしてから発送して下さい。

注1) 提出書類が和文以外の場合は、和訳して、翻訳された内容が原本と相違ないことを出身学校または公的機関から証明(原本証明等)を受けた上、添付して下さい。

注2) 書類が1通しか発行されない等の理由で写しを提出する場合は、出身学校または公的機関から正しく複製されたもの(Certified true copy)であることの署名および公印(原本証明等)を受けた上、提出して下さい。

注3) 証明書は出願前3ヶ月以内に発行されたものを提出して下さい。

注4) いったん提出した書類は、いかなる理由があっても返却しません。

出 願 書 類	注 意 事 項
(1) ネット出願確認票 [右記試験区分共通] 所定用紙印刷	<p>ネット出願確認票は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別選抜Ⅰ 英語等有資格型(自己推薦入試) ・特別選抜Ⅱ 国際社会志向型(自己推薦入試) ・特別選抜Ⅲ 世界人材志向型(自己推薦入試) ・特別選抜Ⅳ アジア事情探究型(自己推薦入試) ・特別選抜Ⅴ 発信コミュニケーション型(自己推薦入試) ・特別選抜Ⅵ 専門学科・総合学科卒業生入試 <p>の試験区分において共通です。従って、<u>複数の試験区分に出願する場合も本票は1枚のみ提出して下さい。</u></p> <p>画面の指示に従って、氏名等の志願者情報、出願するすべての試験区分、志望学科・専攻等を登録し、完了後、印刷をして下さい。</p>
(2) 入学志願票 本学所定用紙K	<p>「2. 海外での在留期間」には、私的な渡航(家族旅行等)以外での海外での在留内容について記入して下さい。</p>
(3) 志望理由書(2-1)・(2-2) 本学所定用紙L	<p>① 志望理由書は、(2-1)・(2-2)ともに提出して下さい。</p> <p>② 本特別選抜の入学者受入方針である「本学外国語学部中国語学科の教育内容を十分に理解したうえで、本学外国語学部中国語学科において学ぶ強い意欲を持つ者」「中国語圏およびアジア地域の事情を深く認識し、外国語力(中国語・英語)を駆使して、中国の文化・社会・経済に関する学びを深めることに対して強い志を持つ者」を充分理解し、以下の2つのテーマについて、a～cの内容をすべて含め、日本語で、1,000字以上1,100字以内で自由に記載して下さい。ただし、大学案内等の大学が発行する印刷物からの引用は不可。</p> <p><テーマ></p> <p>「アジア事情に関する具体的な事象を例としてあげ、自分の考えを述べる」</p> <p>「将来、中国語圏およびアジア地域において、どのような行動・活躍を志すのか」</p> <p>a. 本学外国語学部中国語学科を志望する理由 b. 入学後の本学での学習計画について c. 卒業後の進路等について</p>
(4) 自己推薦書(2-1)・(2-2) 本学所定用紙M	<p>① 自己推薦書は、(2-1)・(2-2)ともに提出して下さい。</p> <p>② 本特別選抜の入学者受入方針である「本学外国語学部中国語学科の教育内容を十分に理解したうえで、本学外国語学部中国語学科において学ぶ強い意欲を持つ者」「中国語圏およびアジア地域の事情を深く認識し、外国語力(中国語・英語)を駆使して、中国の文化・社会・経済に関する学びを深めることに対して強い志を持つ者」を充分理解し、以下a～eの内容を含め、日本語で、1,000字以上1,100字以内で自由に記載して下さい。</p> <p>a. 外国語(中国語・英語等)の学習に対する取り組み b. 外国語(中国語・英語等)以外の教科・科目に対する学習について c. 中国の文化・社会・経済への関心について d. 学校内外での諸活動等について e. 自己PR</p>

出 願 書 類	注 意 事 項
(5)出願資格(1)(2)(3)のいずれかを証明する書類	<p>※ 調査書および各種証明書を1通提出して下さい。以下①～⑦を確認し、該当するものをすべて提出して下さい。</p> <p>① 日本の高等学校(中等教育学校を含む、以下同じ)を卒業もしくは卒業見込みの者は、調査書を提出して下さい。</p> <p>② 外国の高等学校に留学し、当該高等学校における履修を日本の高等学校における履修とみなして単位の修得を認定され、高等学校の卒業を認められる者もしくは認められた者については、外国の高等学校での成績証明書も提出して下さい。(注2)</p> <p>③ 外国における12年の課程を修了(見込)した者は、a.修了(見込)証明書とb.在学全期間の成績評価が記載された成績証明書を提出して下さい。ただし、日本と外国の両方に在学した者は、c.日本の高等学校在学中の調査書も提出して下さい。</p> <p>④ 高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定の合格者は、合格成績証明書を提出して下さい。</p> <p>⑤ 高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定の合格者で、免除科目がある場合は、高等学校の成績証明書等免除科目を証明できる書類を添付して下さい。</p> <p>⑥ 高等学校在学中で、高等学校卒業程度認定試験の一部の科目に合格している場合は、a.高等学校の調査書とb.高等学校卒業程度認定試験の合格見込成績証明書を提出して下さい。</p> <p>⑦ その他、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者(見込者)は、a.その修了(見込)証明書とb.成績証明書を提出して下さい。出身学校長の作成する調査書が提出できる場合は、調査書も提出して下さい。</p>